さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

問1

「県立愛宕山こどもの国はⒶ年にオープンし、Ⓑ年度までに延べⒸ万人が利用している。施設などの老朽化が進んでいるため再整備を行い、Ⓓ年春に新装開園する」。Ⓐ~Ⓓに入る数字は何か。

Ⓐ「　　年」

Ⓑ「　　年度」

Ⓒ「　　万人」

Ⓓ「　　年春」

県立愛宕山こどもの国の大型複合遊具の完成イメージ図

こどもの国 23年新装開園

遊具新設、キャンプ場再整備

再整備が決まっている県立愛宕山こどもの国（甲府市）について、山梨県は5日、2023年春にリニューアルオープンすると発表した。自由広場を全面リニューアルしてローラー滑り台や白いドーム状の遊具「ふわふわドーム」などの遊具を設けるとともに、キャンプ場も再整備する。

県子育て政策課によると、遊具がある「自由広場」全体には芝生を植え、新たに長さ約30㍍のローラー滑り台が設置された大型複合遊具や「ふわふわドーム」などを整備する。遊具のほかに、感染症対策として手洗い場の増設や、工作体験などができる「管理・研修棟」も設置する。

キャンプ場はシャワー室などを備えた管理棟や、炊事棟を再整備する。富士山や甲府盆地を望めるよう周辺の木も伐採する。管理棟などでは保育士など子育て支援活動をする人に自然保育について教えるサポート事業を展開する。

キャンプ場は既に改修工事に入った。自由広場は7月20日から工事を行う予定。工事を終えるまでそれぞれの施設は使用することができない。

5日、甲府・県地場産業センター「かいてらす」で開催した開園50周年記念式典で、長崎幸太郎知事は「今後50年、100年と家族全員で楽しんでもらえるスペースに改修していく」と述べた。

愛宕山こどもの国は1971年にオープン。2020年度までに延べ1352万人が利用している。遊具や施設の老朽化が進んでいるため、初めて大規模なリニューアルを行う。〈山本昂輝〉

問2

再整備する内容を、具体的に３つ挙げてください。

「　　」

「　　」

「　　」

問３

あなたが友人や家族などで、遊びに行く施設(場所)名と、どんな点が好きか書いてください。

・施設(場所)名「　　」

・好きな点　　「　　」

（2021年5月7日付 山梨日日新聞 26面）

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2021 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.